



松田美恵さんの絵

第370回例会 1966.9.20(火)晴

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや (2) 0707・2838番
 事務所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (2) 5775番

A BETTER WORLD
 THROUGH ROTARY
 (ロータリーでより良き世界を)

出席報告

本日の出席 会員数 59名
 出席数 38名
 出席率 64.41%
 前回の出席 前回出席率 83.05%
 修正出席数 52名
 確定出席率 88.14%

欠席者 阿部(公)君、荒明君、張君、手塚君、五十嵐(三)君、五十嵐(伊)君、海東君、辻君、金井君、小池君、皆川君、松田君、鷲田君、森田君、斎藤(信)君、菅原君、新徳君、笹原君、佐藤(寅)君、佐藤(忠)君、藪田君、

スピーチ

海東君、谷口君 鶴岡西RC
 中台君 酒田RC

ヒジター

長谷川知男君 酒田RC
 桜井端男君、栗本敏直君 鶴岡西RC
 本間庄一君 村上RC

司会

会長 早坂源四郎君

ソング

奉仕の理想 リーダー 三井(健)君

連絡事項

● 会長報告

1. 去る18日(日)田川地区中学校、高等学校の英語弁論大会が開催され、第1位、第2位にカップ、楯並に賞状を当クラブより贈呈致しました。
 高校の部 第1位 南校の本田君、第2位 北校の佐藤君

中学校の部 第1位 1中の秋野君、第2位 藤島中の今野君が夫々賞を獲得されました。
 交換学生のアリーンも出席してスピーチをされました。私も出席し授賞をして参りましたが最近の学生生徒の英語が大変上手になっている事に感心しました。ロータリーとしては国際用語である英語の奨励が意義あることは勿論だが、出来るだけRCが学校並びに生徒に接触し理解を深める事もより大切かと存じます。カップは持ちまわりでなく、お上げする事にしましたので来年度以降も是非そのような御配慮をお願いします。

2. 来週日曜日(9月25日)朝陽第2小学校に於て県主催山形県児童福祉施設交換学芸会が開催されます。これは精神的或は身体的に支障のある児童達に健全なレクリエーションの場を与える為に企画されたもので会長は知事、副会長は市長です。
 RCに後援団体の依頼がありましたので理事会に諮り諒承を戴き手続致しました。社会奉仕委員会は後援方法につき、市当局と連絡をとり当日は是非参加して戴きたいと思ひます。
3. 会員拡大について…… 先般ガバナー公式訪問の際私の消極政策について指摘された様な具合でしたが、本日から改めまして積極政策に切替ますので皆様の御協力をお願いします。特に若い会員を大いに拡大したいと思ひます。
 職業分類の重点目標は既に作成されて居りますので、それに従って若い優秀な方を御推選願いたいと考えて居ります。ただし、推選者と情報委員会は会員としての権利、義務、特に出席義務については入会前に充分お伝え願ひ度いと思ひます。
4. 社会奉仕について…… ガバナーより当RCの社会奉仕委員会は主体性がないとの注意を受けましたが独自の社会奉仕という事は非常にむずかしい事だと思ひます。
 社会奉仕委員会は皆んなの協力を得て何か良いアイデアを出して戴き度いと存じます。

それから便乗的な奉仕活動でも又どんな小さな事でも実行すると言う事が最も重要であることも忘れてはならないと思います。何もやらないよりは先づ実行すると言う事で社会奉仕の活躍を大いに期待致し度いと存じます。

5. 会計のことについて…… 理事会に於て交換学生の子算40万円を計上承認を得ました。

収入の内訳 地区援助費(青少年奨学資金)25万円当クラブより(スマイル及積立金より)5万円就いては積立金の使用について皆様の賛成を得たいと存じます。

全員賛成承認決定

6. 宮古島台風災害の見舞については皆様の提案を早速実行致しました。

詳細を千葉会計より…… 送金先と金額について御報告します。

調査の結果、宮古島にある人口3万7千と云う平良RC(事務所レストラン・スクール)とわかりましたので皆様より集りました資金3万円(82ドル)を郵便替為にて16日電送致しました。会長の手紙も別に速達で出しました。尚ドルに換算の際の端数金額222円はスマイルに納めたいと思いますので御諒承お願いします。

委員会報告 社会奉仕

唯今会長からもお話ありましたRC独自の社会奉仕活動について何かありましたお知らせしたいと存じます。それからロータリー傘の補充については進行中であります。献血についても前に申上げた通り特に職場の若い方の協力をお願いします。

卓話 旅 放 談

佐藤伊和治

『阿波の殿様蜂須賀侯が今に残せし阿波踊り、踊り踊らば品良く踊れ、品の良い子を嫁にとる、笹山通れば笹ばかり、石山通れば石ばかり、猪豆喰うてホイホイホイ踊る阿保に見る阿保同じ阿保なら踊らにゃ損だ、えらいやっちゃ、えらいやっちゃヨイヨイヨイヨイ、ひょうたんばかりが浮くものか、私の心も浮いて来た。新松橋まで行かんかい、ヨイヨイソーレヨイ、良いやっちゃ良いやっちゃヨイヨイヨイヨイ』阿波踊りなんか見に行く馬鹿があるかと思ったんですが、行って見たい様な気もしたので見に行きました。

先づ何分にも大仕掛なのには驚きました。県庁、市役所から大学やメーカー等4~50人の踊るグループが270団体も続いて居り、街の両側にはさじきを作って同じ調子のあの阿波踊りを何時間も見てもあきないと云うのは何の魅力があるのかと一寸不思議に思い又、見物客は約70万人とも云われて居りますが当日は商店に行けばどんな品物でも2~3割は高く絶体まけないと云うあの商魂のたくましさには又々驚きいりました。

鶴岡商工会議所会頭もこの位の商魂があっても良いではないかと考えた次第であります。丁度台風13号に出合い鳴戸海峡のうず潮ならぬうず潮をまのあたりに見せつけられ、海水を頭からあびてびしょぬれになり、フンドシのはてまで…… それは大変なものです。

六甲山は霧がかかり、有馬温泉グランドホテルも我々には余り縁のない処でした。

方角を変て今度は北海道へ……『月日は百代の区画に

して行き交う年も又旅人なり、船の上に氷塊を浮べ馬の口をとらえて涼を迎えるものは日々旅にして旅を住み家とす。何時の頃よいか変雲の風に誘われて……』という様な事を何処かで聞いたような気がするが何時の頃よいかと云う事ではなく、我々人生そのものが旅だと私は考えて居ります。「エライコッチャ・エライコッチャが構わん北海道へ往け」と思ったわけです。

北海道と云えばアイヌ、アイヌと云えば熊とまで云われている北海道も現在開発が進み産業も大きく発展して居ります。現在アイヌは1万5千と云われていますが実際はもっと少いそうで、私はもっとアイヌを大切に保存すべきだと思う一人です。熊は誰が数えたか知りませんが2千頭~5千頭いると云われており、11月頃から3月頃まで冬眠し穴の生活をやり、子を生み育てるのだそうです。兎に角百年前まではアイヌと熊の楽天地であった事は想像に難くありません。地名もアイヌ語が多く長万部(オ・ジャ・マンベ)とか網走(ア・パ・シリ)等あります。

私は湯野川温泉での昼食時大鵬閣の生家に行き母親と兄の孝吉さんに会い、柏戸の出身地から参ったもので敬意を表すに來た事を申し上げ写真も撮って参りました。観光客が多いので仲々会って来れないのだそうですが私のねばりに負けたようでした。

網走は漁業の相当大きな町と思って参ったのですが至って門散な寒々とした町でした。ところでその海岸で鎌の当才がすぐ釣れるのには全く驚きました。バケツで一杯位簡単でした。我々が食べ頃の鱈は大体3才~4才だそうです。

北海道の国立公園と云えば支笏、洞爺、阿寒、大雪山知床があります。支笏は最も未開発の海からは荒れてだめ、陸も寝袋でも持たねばならない処で、この様な処こそ本当の観光地だと云っていますが我々の往けそうな場所ではありません。

帰りは札幌から秋田まで飛行機、秋田から庄内交通のバスで鶴岡に向いましたが海岸のながめは捨て難いものがあるし、庄内平野の美しさも又格別、我が郷里の良さに改めて感心しました。

献立

さしみ 鱈
焼物 甘鯛味噌漬
お汁 油揚、ねぎ